

# ひがし

広報

# しらかわ

No. 226

54 9 20

人口の動き

—8月末住民登録 人口から

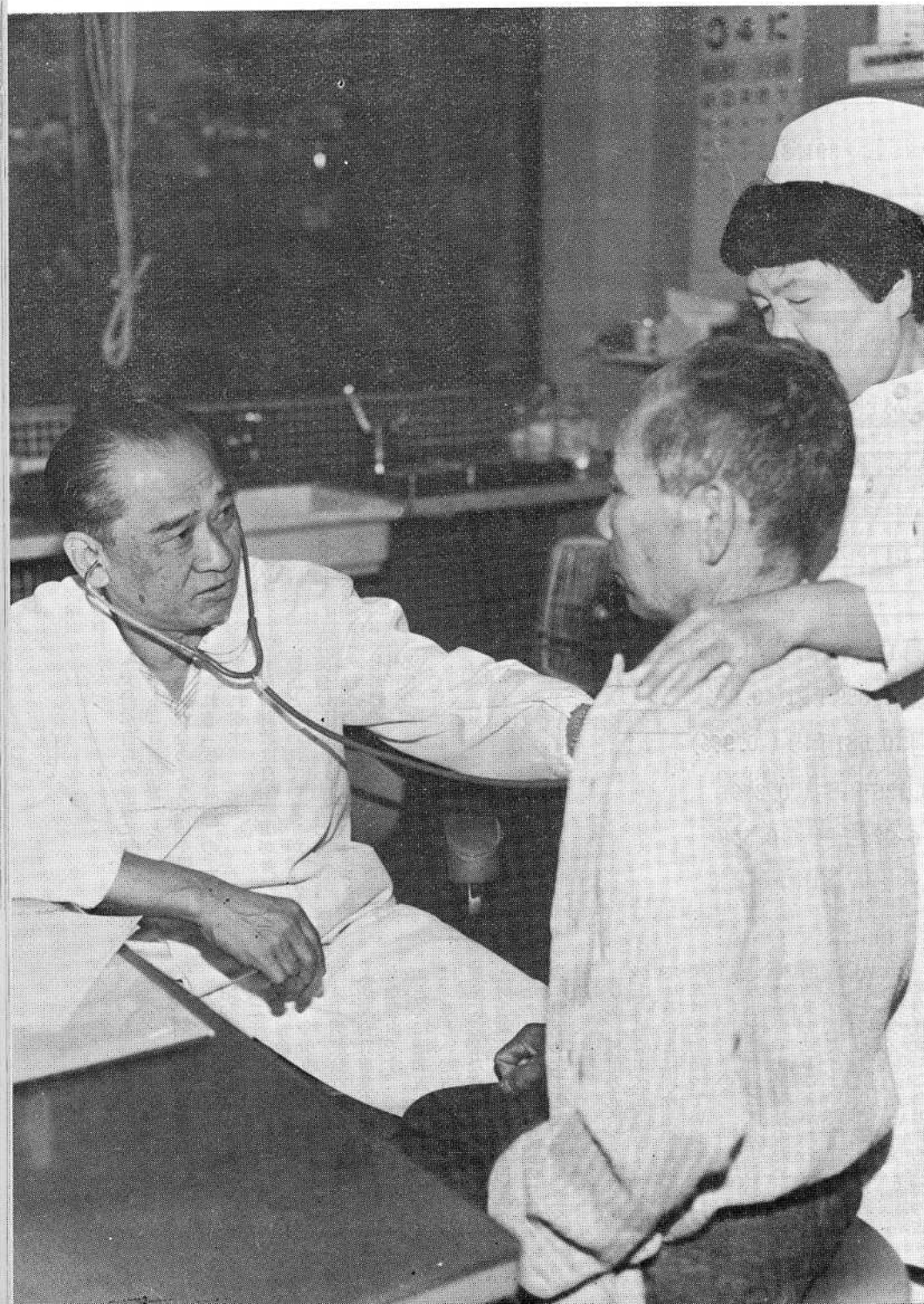
世帯数	953
人口	3,833
転入	6
転出	5
出生	1
死亡	1

先月と比較して 1人増  
昨年と同月と比較して 36人減

発行 岐阜県加茂郡東白川村

編集 / 企画広報課

印刷 / 関市中部印刷



## みんなの健康 もう安心

待望の常勤医師  
を迎え、本来の姿  
にもどった診療体  
制。不安だった夜  
間ももう安心。

みんなの病院と  
して盛り上げたい  
ものです。

— 9月7日の診療から  
関連記事10ページ—

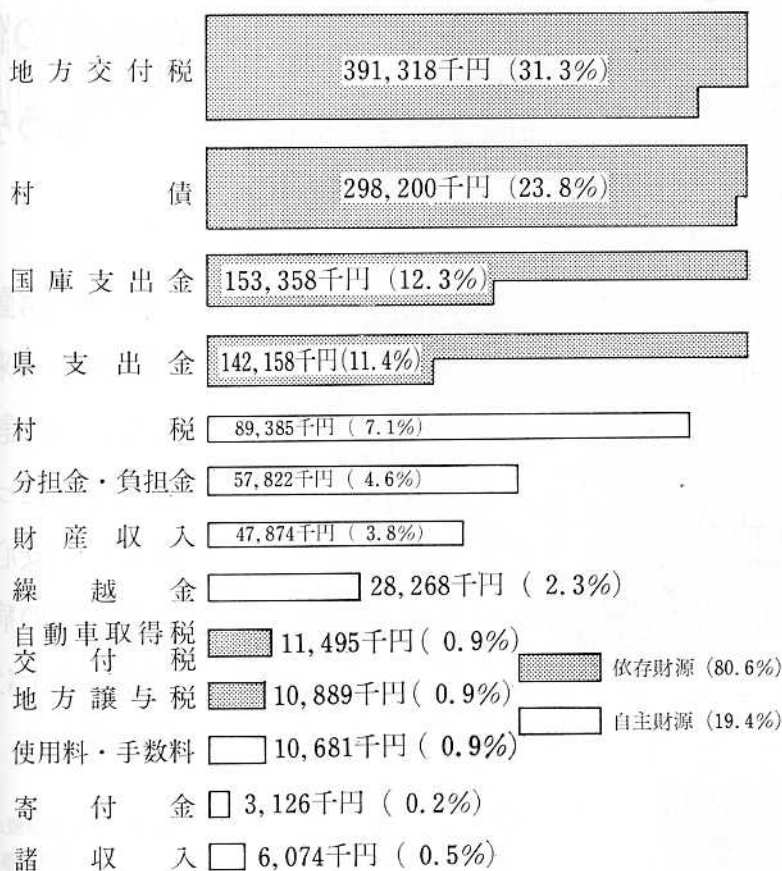
主な内容

- 財政事情の公表……P2～3
- 村消防操法大会のもよう……P4
- 秋の全国交通安全運動……P7
- 9月はガン征圧月間……P1
- 白川の清掃……P1
- 待望の医師・婦長着任……P1
- 村誌編さん室だより……P1
- ふるさとへの便り……P1
- けいじ板はP6・7の下欄

# 万円の使い道

## 53年度決算見込みから

歳入総額 12億50,648千円



### 一般会計

#### ▽歳入△

#### 依然少ない自主財源

昭和五十三年度の歳入総額は、十二億五千六十四万八千円で、この収入を大きく区分すると、村税

など村が自らの権限に基づいて収入する「自主財源」と、地方交付税や補助金のように国や県から交付される「依存財源」の二つに大別されます。

村の財政は自主財源が多いほど豊かといわれていますが、本村の実際は税金がわずか七・一%、そのほかの自主財源を合わせても一七%弱で、いかに国・県に依存する割合が大きいかわかります。

#### ▽歳出△

#### 深刻な財政運営

昭和五十三年度の歳出総額は十二億二千万円となり、予算額に対し九八%余り執行したことになり、残りの二%は経常的経費の節減、病院会計への補助金の減(病院会計事業の好転)などがおこな理由です。

とくに昭和五十三年度決算では、厳しい地方財政下で村民の諸要望に応じながら将来の財政に備え財政調整基金に五千万円を積立てたこと、東白川小学校の建築事業に着手したなどがあげられます。

反面、村債の返済金など公債費が前の年に比べ五〇%近くも増えていることは、今後の財政運営の深刻さを物語っています。

◇ 歳出を性質別に区分するのは、村の経費の住民福祉のための経済的効果を見ることがねらいです。消費的経費とは、人件費・物件費などそのとき限りで終わるものをいいます。

村の財政にこの消費的経費の占める割合が高くなるほど、よくいわれる財政硬直化のきざしが大きいわけですが、一方、施設など形になって残るものを投資的経費といふ、家庭に置き替えれば土地の購入や家の新築など財産を増やすことで、村の繁栄につながるものとす。

# 財政事情の公表

# 12億2,000

## 性質別歳出状況

### 投資的経費

- 普通建設事業  
657,501千円 (53.9%)
- 災害復旧費 5,831千円 (0.5%)

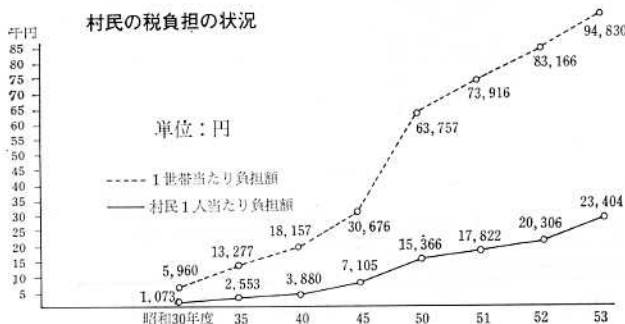
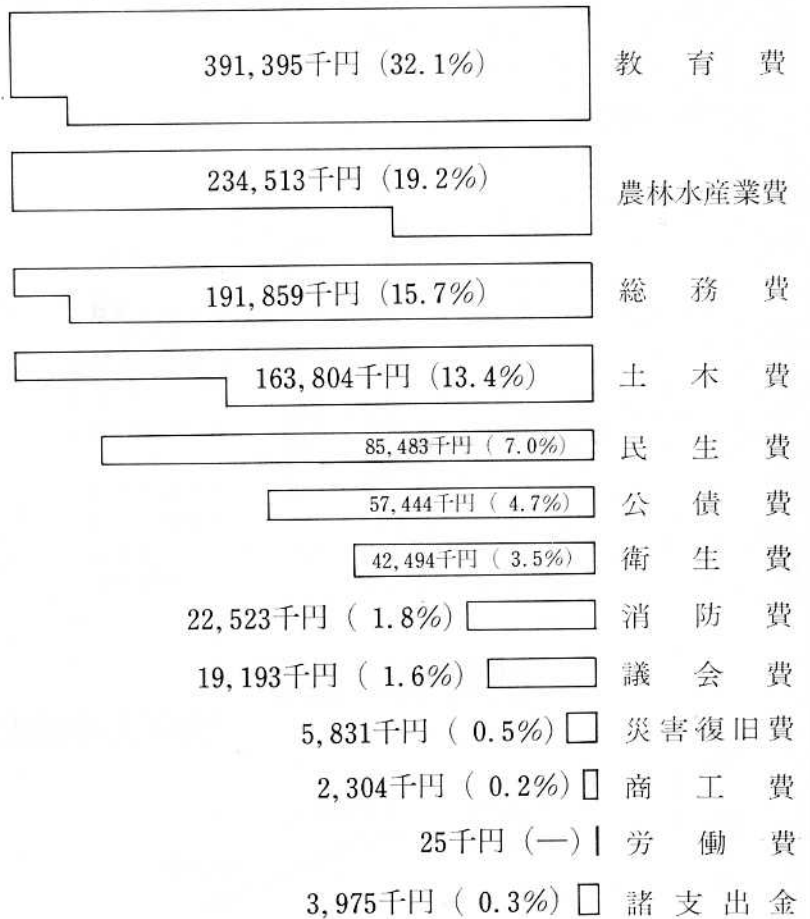
### 消費的経費

- 人件費 213,860千円 (17.5%)
- 物件費 87,068千円 (7.1%)
- 維持補修費 6,022千円 (0.5%)
- 扶助費 35,952千円 (3.0%)
- 補助費等 97,837千円 (8.0%)
- 公債費 57,444千円 (4.7%)
- 繰出金 3,919千円 (0.3%)

### その他

- 積立金 51,540千円 (4.2%)
- 投資・出資金・貸付金  
3,869千円 (0.3%)

## 歳出総額 12億20,843千円



## 村税の歳入状況

たばこ消費税	村民税	固定資産税
8,825千円 (9.8%)	24,775千円 (27.6%)	43,983千円 (49.0%)
木材取引税	電気税	軽自動車税
5,375千円 (6.0%)	4,370千円 (4.9%)	1,576千円 (1.8%)
特別土地保有税	収入未済額	
481千円 (0.5%)	324千円 (0.4%)	

収入の状況

単位：千円

区 分		53年度 決算額	前年度 決算額	前年 対比	摘 要
収益的 収入	入院収入	29,025	20,025	145%	入院収入で45%入院外収入で21%とそれぞれ大幅に前年を上回ったことで、一般会計からの補助金が前年の62%と約半分に減り、事業の好転がうかがわれます。
	入院外収入	63,124	52,068	121	
	その他	2,110	2,332	91	
資本的 収入	医業外収入	3,669	2,704	136	強化するとともに、県立下呂温泉病院から業務応援を受け診療の多様化を図り、住民福祉の向上に努めました。
	国庫補助金	4,560	4,200	109	
	一般会計補助金	12,527	20,240	62	
	収入合計	115,015	101,569	113	
資本的 収入	県補助金	3,080	300	1027	昭和三十二年途中から実施
	企業債	14,000	5,500	255	
	他会計繰入金	500	1,024	49	
	収入合計	17,580	6,824	258	

支出の状況

単位：千円

区 分		53年度 決算額	前年度 決算額	前年 対比	摘 要
収益的 支出	給与費	62,592	59,662	105%	収益的支出について給与費の増は、給与の改定と定期昇給による職員人件費の増です。材料費は診療件数の増に伴う材料費の増が主な内容です。資本的支出のうち施設更新は、院内ボイラーの更新に要した費用です。
	材料費	30,493	25,217	121	
	経費	11,938	10,509	114	
	減価償却費	3,525	2,999	118	
	資産減耗費	2,911	—	—	
	研究研修費	526	408	129	
	医業外費用	3,030	2,773	109	
資本的 支出	支出合計	115,015	101,568	113	昭和三十二年途中から実施
	企業債償還金	1,356	1,573	86	
	施設更新	15,000	(5,394)	—	
	医療機具購入	2,580	1,513	171	
支出合計	17,580	8,480	207		

特別会計

医療収入は大幅増  
病院事業会計

住民の健康管理と予防医療に欠くことのできない本村唯一の医療機関、東白川国保病院の運営経費です。昭和三十二年度は、常勤医師二人を中心に院内の診療体制を

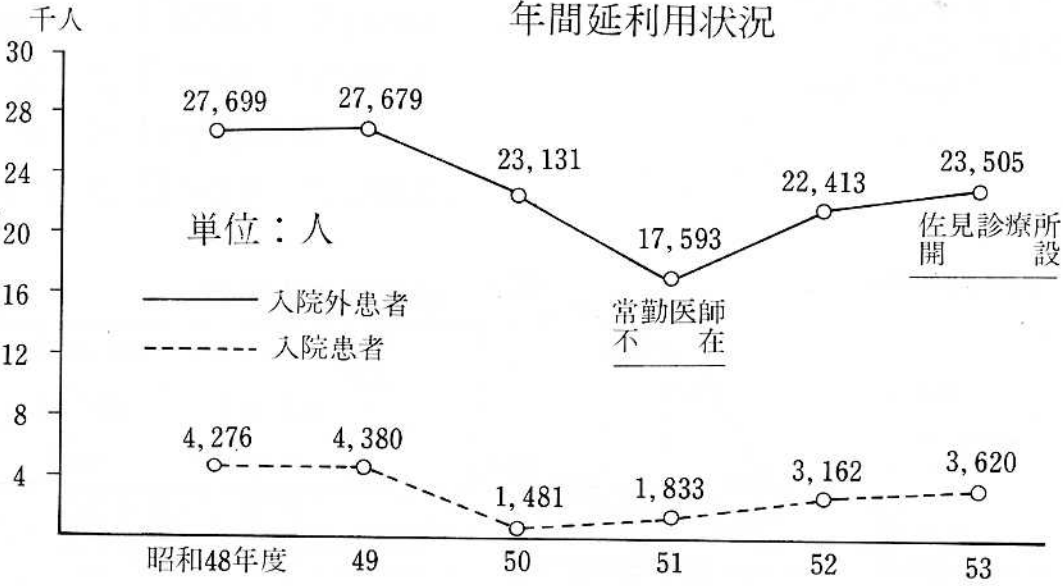
強化するとともに、県立下呂温泉病院から業務応援を受け診療の多様化を図り、住民福祉の向上に努めました。昭和三十二年途中から実施

医療収入も大幅に増額となり、企業努力の一端がうかがわれましたが、決算では千二百五十二万六千円の損失を出し、一般会計から補てんする形となっています。

してきた、白川町佐見地区の診療体形は昭和三十三年度から正式に「東白川病院附属佐見診療所」として発足、事業経営の改善合理化に努め、病院事業の内容は、外来患者千九十二人、入院患者四百五十八人とそれぞれ前年に比べ増加しています。

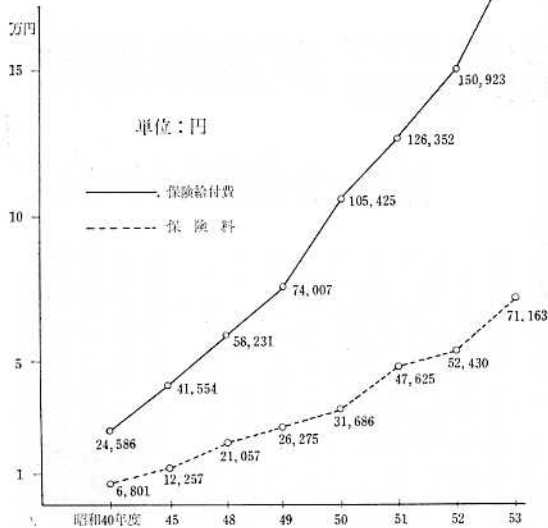
利用者の推移

年間延利用状況



保険給付費と保険料の推移

被保険者1世帯当たり



# 保険料も大幅アップ 10年前の5.8倍に

## 国民健康保険会計

村の人口の約七割を対象に、医療費の七割給付を行う国民健康保険制度の会計です。  
 保険給付費は年々増加し、昭和五十三年度は被保険者一世帯当たり十九万円余りになっています。これはかかった医療費の七割に相当する分で、単純に計算すると世帯平均二十七万二千円の医療費を支払ったこととなります。  
 医療費の増加に伴い、保険料も大幅に増額され、十年前の昭和四十五年度と比べ約五・八倍になっています。  
 こうした苦しい状況の中で、国や県の援助が課題となっていますが、私たちが医者の上手なかかり方に心がけ、医療費のムダ使いをしないことも大切でしょう。

### 歳入の状況

単位：千円

区分	53年度決算額	前年度決算額	前年対比	摘要
保険料	50,099	36,392	137.7%	現年度徴収率99.6%
国庫支出金	113,528	86,626	131.1	
県支出金	259	0	—	
財産収入	0	173	—	
繰入金	3,000	12,206	24.6	一般会計より3,000
繰越金	8,920	0	—	
諸収入	163	453	36.0	
歳入合計	175,969	135,850	129.5	

### 歳出の状況

単位：千円

区分	53年度決算額	前年度決算額	前年対比	摘要
総務費	6,478	6,030	107.4%	職員2人
保険給付費	150,275	117,036	128.4	療養諸費134,447 高額療養費13,646 その他2,182
保険施設費	64	2,514	2.5	
繰出金	860	0	—	病院事業会計
諸支出金	0	40	—	
前年度繰上充用金	0	1,311	—	
歳出合計	157,677	126,931	124.2	

### 分収造林事業会計

この事業は、村が一般の個人地主との契約によって民有林に造林を行い、伐採時に一定の比率で収益を分け合うというものです。  
 現在、三十五杉の分収造林契約がされています。

この事業の会計は、歳入には分収造林事業収入・一般会計繰入金および補助金などが挙げられています。

ますが、現在のところ伐採による事業収入はなく、一般会計からの繰入金でまかなわれている状態です。  
 歳出は、管理費・造林費などに充てられており、昭和五十三年度の歳入・歳出額は十三万七千円で前年度に比べ四〇・五%の減となっています。

### 歳入歳出の状況

単位：千円

区分	科目	53年度決算額	前年度決算額	前年対比
歳入	繰入金	137	338	40.5
	合計	137	338	40.5
歳出	総務費	137	338	40.5
	合計	137	338	40.5

# 第15回村消防操法大会

## 小型・第1ポンプ が連続優勝 自動車・第3分団

### 目立った操法技術の向上



△選手代表内木正男さんの力強い宣誓

第十五回東白川村消防操法大会は、九月二日総合運動場で行われ、自動車ポンプ二台、小型動力ポンプ十四台が参加し日ごろの訓練の成果を競い合いました。

この大会は、昭和五十五年度に行われる第二十四回加茂郡消防操法大会（小型動力ポンプの部）への出場ポンプ選考も兼ね、消防団員の消防操法技術の向上と土気の高揚を図り、あわせて火災鎮圧にあたっての有効適切な消防活動を確保することがねらいです。

当日は、出場ポンプ受付・出場順位の抽選・ホース検尺・機械器具点検などを

終えたあと、十時に開会式が行われ、選手代表の第三分団内木正男さんの力強い宣誓があり、競技に移りました。

小型動力ポンプの操法要綱は年々改正され、ことしは放水六十秒収納九十五秒の基準タイムで、適切で速い操作・行動、土気などを競い合いました。各ポンプとも厳しい訓練を乗り越え大会に臨み、優劣のつけがたい操法をひろうりました。

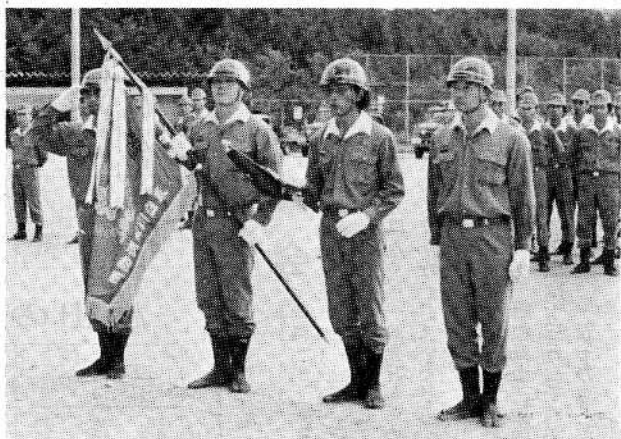
小型動力ポンプの部に続き、自動車部の部も行われ、第一分団自動車ポンプと第三分団自動車ポンプで優勝を競い合いました。

操法終了後、県消防指導員の諏訪保憲さんら六人の審査員による厳しい審査の結果、小型動力ポンプの部では第一分団第一ポンプ、自動車ポンプは第三分団自動車ポンプがそれぞれ村大会二年連続優勝をなしました。

ことしの大会を通して感じられたことは、どのポンプも操法技術が向上しているということです。この陰には、選手の方々の日ごろの猛訓練とチームワークはもちろん、団員の盛り上げや家族・職場の皆さんの理解と協力があるといえます。

消防操法には、まだまだ改正すべき点が多く残されていますが、こうしたことが基本となつて不時の火災や災害に対し適切な対処ができ、郷土の守り手としての任務

▽優勝旗を手に喜びの第1ポンプ員ら



が果たせることでしょう。当日の結果は次のとおりです。

#### 【小型動力ポンプの部】

- 優勝 第一分団第一ポンプ  
指揮者 新田 久男（中 通）  
一番員 安江 利英（上 親 田）  
二番員 島倉 芳博（西 洞）  
三番員 村雲 直樹（中 通）  
二位 第一分団第三ポンプ  
三位 第三分団第十一ポンプ  
四位 第三分団第十ポンプ  
五位 第一分団第二ポンプ

#### 【自動車ポンプの部】

優勝 第三分団自動車ポンプ

#### ■戸籍の窓（八月）



誕生おめでとう  
ございます。

（平）今井 秀夫

（和直）つね子（長男）



おくやみ  
申しあげます

小池つるゑ 65歳（西 洞）

#### ■善意の寄付—敬称略—

- （東白川小学校設備資金へ）  
現金三十万円—黒瀧 桂川真郷  
現金三十万円—日向 安江久吉  
（庁用事務機械器具整備費へ）  
現金五十万円—平 小池正二  
（越原小学校へ）  
竹ぼうき二十本—老人クラブ  
ぞうきん三十枚—長寿会

#### ■郵便局だより

郵便貯金は、創業以来私たちの生活に密着した「暮らしの中の貯金」として、厚い信頼と幅広い支持のもとに堅実な歩みを続けています。

一方、預けられた貯金は国の財政投融資の大きな柱として、私たちの暮らしと関係の深い住

9月21日~31日

# 守るう子供とお年寄り

## 秋の全国交通安全運動

秋の全国交通安全運動は、九月二十一日から三十日までの十日間行われます。

スローガンには、「地域ぐるみで守るう子供と老人」、重点項目は①子供と老人の事故防止②自転車および原動機付き自転車の安全利用の促進③安全運転の確保とシートベルト着用<sup>＊</sup>の推進が掲げられ、運動が進められます。

この運動の進め方は、春・夏の運動と同じよう地域・家庭・運転者などそれぞれに応じた細かな計画で行われます。

### 目立つ弱者の犠牲

この運動の進め方は、春・夏の運動と同じよう地域・家庭・運転者などそれぞれに応じた細かな計画で行われます。ところで、ことしに入ってから交通事故で亡くなった方は、六月末の全国統計で三千九百二十三人、昨年<sup>（五・一）</sup>に比べて二百二十一人<sup>（五・一）</sup>減っていますが、交通事故の発生件数および負傷者の数は逆に増えているのが特徴です。

亡くなった方では、相変わらず子供とお年寄りが多く、原動機付き自転車の事故による死者も含めて道路交通の上で

「弱い立場」にある人々の犠牲が目立っています。死亡事故の原因をドライバーの

### 増えている原付自転車の事故

全身で風を切って走る「この快適さはバイクならではのもの。省エネ時代とあいまって、なかでも50cc以下の原動機付き自転車の人気は高く、保有台数も全国で約七百万台と全バイクの七割以上を占め、最近では女性ドライバーの増加が目立ちます。

ところが、こうした「バイク人気」とも増えてきているのが交通事故です。交通事故全体の死者数は、昭和四十五年をピークに減ってきていますが、原動機付き自転車だけは毎年わずかながら増え続けています。原動機付き自転車を利用して

側から見ますと、「スピード違反」をトップに「わき見運転」「酒酔い運転」と続き、この傾向はここ数年まったく変わっていません。このようなスピードへの慣れや、ちょっとした油断などドライバーとしての基本的事柄をきちんと実践してこそ、事故のない明るい社会への第一歩といえるでしょう。

るみなさんは次のような点に十分注意してください。

#### ヘルメットをかぶろう



自動二輪車による死亡事故の七二％は頭部損傷によるものです。ヘルメットをかぶらないで走っている人をよく見かけますが、JIS規格のものなど良質なものを選び、あごひもをきちんと結んで正しくかぶり、安全運転に心がけましょう。

#### 法定速度を守ろう



原動機付き自転車は、時速三十キ以上で走ってはいけません。スピードの出し過ぎは急ブレーキの原因となり、転倒する危険性が伴います。また、急発進も事故のもとです。

#### ほかの車から見やすいところを走ろう

車体が小さいために、大型車の運転席からは「死角」に入りやすいので注意しましょう。左折時に巻き込まれないためには、大型車と並行して走るときは十分気をつけたいものです。

#### 点検整備を忘れずに



車輪・ブレーキ・灯火の三点はいつも点検整備をお忘れなく。なお、自賠責保険への加入が義務づけられています。未加入者はすぐ手続きを。

宅の建設・生活環境の整備・道路など、住民福祉の向上と経済の発展に大きく貢献しています。

本村へも、道路や学校の建設に三億二百六十三万円が融資されています。

郵政省では、こうした郵便貯金の働きを広く皆さんに知ってもらおうと、十月を郵便貯金月間と定め、とくに十月二十四日から三十一日までを「郵便貯金週間」として各郵便局でいろいろな行事が行われます。私たちがこの機会に、郵便貯金についての認識をより深めたいものです。

#### ■県民手帳の予約を

県統計協会では、昭和五十五年版岐阜県民手帳の予約申し込みを行っています。

〔手帳の内容〕日記編と資料便覧編の二百七十二ページ、県勢・市町村勢が一目でわかる各種統計資料や、日常生活に役立つ知識を収録した便利で使いやすい手帳で、ことしは従来のものをそのまま拡大した大版もあります。

〔価格〕普通版二百円 大版三百円

※ただ今、回覧で申し込みを受け付けていますが、申し込み締め切りは十月二十日です。そのほか詳しいことは企画広報課（有線二一八五番）へ。

けいせいばん

# 早期発見が決め手

## 9月はガン征圧月間

男性四十～六十九歳、女性三十～六十四歳の死亡原因の第一位を占め、働きざかりを倒す「ガン」治療法が確立されていないことや無症状のうちに侵されるなど、ガン予防は早期発見が何よりの決め手といわれます。

この恐ろしいガンを正しく理解してもらおう。と、九月をガン征圧月間と定め、啓蒙活動・検診など全国各地で事業が行われています。

### 日本人に多い

#### 胃 ガン

日本人に一番多いのは男女ともに胃ガンで、ガン全体で見ると男性で約四割、女性で三割強を占めています。

胃ガン・子宮ガンは集団検診による早期発見が効を奏し、死亡率は近年横ばいなし減少傾向を示しています。反面、肺ガンが異常な勢いで増えているほか、肝臓ガン・乳ガン・スイ臓ガンもシリジリと増えています。

### なせできる

伝染病は外から強盗が入ってき



△早期発見に欠かすことのできないガン検診車による集団検診

たようなものですが、ガンは家の中に道楽者ができたようなもので、体内の正常な細胞がガン細胞という狂った細胞に変化し、その細

胞がどんどん増えて正常な細胞までもこわしてしまっています。ガン細胞をつくる原因として考えられているのは、工場などで使用されるタール・ベンツピレン、食品に加えられる着色剤・防腐剤、食品の食べ合わせでできるニトロソアミン、強い太陽光線、放射線などが知られています。まだはっきりとはわかっていません。また、ガンは遺伝しませんが、ガンにかかりやすい体質があるかも知れないと考えられています。

同じ生活を営む家族は、食生活や生活習慣がよく似るためと考えられます。

怖がらず  
定期検診を

とくに、日本人に多い胃ガン患者は、昔から米食中心の偏った食事を続けた人が多いことがわかりました。肉類・牛乳・緑黄色野菜などを多くとり入れ、バランスのとれた食生活に改善することが大切です。

### 怖がらず 定期検診を

ガンを治すには、早く発見し早く治療するしか今のところ手がなく、その一つの手法として毎年定期的な検診を受けて健康を確かめることが大切です。

「発見されるのが怖い」などという検診を受けずに放っておくと、とりかえしのつかないことになる場合もあります。

### ことしも26日から

#### 胃の集団検診

村では、九月二十六・二十七・二十八日の三日間、村内を巡回して行う胃ガン集団検診を計画しています。

これまでは役場前と越原小学校上校舎を検診会場として実施していましたが、受診者が増えてきたことと五加地区の皆さんの便宜を計るため、三会場になりました。年に一度しかないチャンスを利用し、安心して毎日が過ごせるようぜひ受けておきましょう。

### かぜの予防

かぜのシーズン到来です。家族のなかで誰か一人でもかぜをひいたら全員への感染を覚悟しなければなりません。かぜは実にやっかいなシロモノです。なんとかして遠ざけておきたいものです。

### 季節の話

かぜの予防にうがいという常識は修正されなければなりません。というのも、かぜの八割を占める普通のウイルスを含む大きな飛沫(ひまつ)のついた机やつり革などに手が汚染され、その手で目や鼻をこすってウイルスを体の中に運び込む、という感染経路であることがわかったからです。

そこでかぜを防ぐには、まず手洗い、そして目や鼻をこすらない、というのがもっとも有効ということになります。一方、うがいの評価は「のどを湿らせればじゅう毛細管の機能低下はある程度防げるが、くっついたウイルスは離れないのであまり意味はない」と、あまりパツとしません。

### 季節の話

感染力の強いインフルエンザは細かな飛沫からでも伝染します。このため、手洗いもあり効果がありません。しかし、これにはワクチンが効果的なので、十月中に一回目をすませておけば、大丈夫だということになります。





# 清流を守るう

## 明社推 進員らことしも清掃奉仕

△小雨の中で清掃奉仕する人たち 一平地内で

明るい社会づくり推進協議会では、ことしも村内の小中学校PTA・青年団 婦人会・子供会・漁業組合・ジュニアリーダークラブなど各種機関や団体の協力を得て九月二日に河川の清掃作業を行いました。

これは、村の中央を流れる白川が、年とともに心ない人たちのごみの投げ捨てなどで汚染されていることにたまりかね、昨年からは、

とくに本村の場合は、河川が子供たちの指定水泳場になるため、割れたビン類やかん詰め空きなど危険が多く、問題化され

ています。

ことしは昨年に比べて大きなごみは見当たりませんでした。相変わらず空きビンや空きかんが目につき、四ノトラック三台分近くも集まりました。

村内の多くの人が一斉に河川の清掃をするという事は、ほんとうによいことだと思えますが、一方でごみを捨てる人がいてはいつまでたってもよくなりません。

もちろんごみの出た原因には、村内の人が捨てたものだけでなく外来の釣り人が残して行ったものや、上流から流れて来たものなどいくつか理由が考えられます。

ごみはだれかが捨てない限り自然に出てきたりはしません。私たちはまず第一に捨てることより出さないことを考え、実践して行くことが必要でしょう。

ちなみに、昭和五十三年度中に可茂衛生センターで処分された可燃物の量は、本村分だけでも七〇トンを超えており、これにかかったお金は、し尿なども含めて約四百万円になります。

年々増加するごみの量とそれにかかる費用は、高度成長時代の残した副産物ともいえます。私たちは、こうした貴重なお金を有効に使うためにも、今一度考えてみる必要があるといえます。

そして、私たちの先祖が愛し守って来た美しい流れを、これからは私たちが先頭に立って守り続けたいものです。

体格と死亡率の関係を調査したところ、体のやせている人ほど死亡率が低かったそうです。反対に肥満者は平均より三割も高く、その死因は肝硬変・脳出血・心臓病が多いという結果がでています。

### 中年太りの原因

肥満者は成人病にかかりやすく比較的短命といわれます。健康な生活を送ろうと思う人が第一に心がけることは、

まず肥満を防止することです。

体重の増減は、食べた量と消費した量の差により、ま

す。中年期に太る人が多いのはこのバランスが崩れるからです。ここで第一に知っておかなければならぬのは、年とともに食事の必要量は減ることです。若いときの食事を相変わらずとっていると、中年期ごろから太り出すのです。

### 運動不足の中年期

一般に中年になると青年時代よりも運動量が減ります。それに車で通勤するようになれば一

層運動量が減少します。

運動量が不足しているにもかかわらず、それに見合う食事量のコントロールがされていないため、肥満に拍車をかける結果となっています。

### ごはん一杯の減量も効果的

こうしたことから、食事量を減らす努力が必要となります。仕事を終えたあとや休日、運動量が減るため、その分を減らしてくだ

## 暮らしと健康



体重コントロールを

はんを減らしましょう。

一杯のごはんは、歩くのにたとえると五十分歩いたことに相当します。

### 体重をはかるう

体重をコントロールするには運動や食事量の減量などで減らすようにすることです。その上で体重コントロールができていのかどうかを知るため、月に一〜二回は体重をはかるようにしましょう。

◎

とき、血や肉になったり、体の調子を整える副食類は減らさず、脂肪として蓄積されやすい穀類やこ

# 似てるかな



## わたしのおとうさん

神土小2年 安江 知子  
 中通 安江隆司さん長女

わたしのおとうさんは  
 いつもあざねぼうです。  
 わたしがおこしに行く  
 と「よるおそいで、もっ  
 とねかせてよ」といって  
 おきません。  
 「でんわやよ」という  
 と、一べんにおきます。  
 もっとあさ早くおきても  
 らいたいです。

# 待望の医師・婦長着任

## 住民の健康と福祉向上に期待

東白川病院では、ことし三月に小林先生夫妻と矢崎婦長さんが転出されたため、四月から岐阜大学病院、下呂温泉病院の協力を得て診療を続けてきましたが、住民の皆さんにはたいへんご迷惑をおかけしました。

現代の医療制度の中で、山間地域への医師赴任は困難といわれていますが、関係者の努力が実を結び、このほどお医者さんと看護婦長さんがそろって赴任され、私たちの健康を守っていただくことになりました。



ちよう しゆう ちよう  
 張 秋 先生

一九一五年（大正四年）、台湾

これで待望の先生にも来ていただき、本来の病院の姿にもどったわけで、今後は今まで以上の診療体制強化などで住民の健康と福祉の向上に期待がもたれます。ここでお二人の略歴を紹介します。



江 敏 合  
 河 看 護 婦

でお生まれになり、昭和八年に日本へ渡られ日本大学医学部を卒業されました。その後祖国で医院を自営、昭和四十八年に再び日本へ渡り、この一月まで長野県立阿南病院で勤務され今回本村へ赴任。

大正十四年岐阜市でお生まれになり、愛知県の国立療養所看護婦養成所を卒業後、同国立療養所、岐阜市長良の国立療養所、静岡県国立の療養所と三県にわたり、三十年余りを看護婦・助産婦・保健婦として勤められたベテラン。

# 暮らしのカレンダー

- \*結核第2次検診**
  - ・とき 10月2日 1:00~2:30
  - ・ところ 役場前
  - ・対象者 第1次検診未検診者
- \*妊婦学級（後期）**
  - ・とき 10月2日 9:00~
  - ・ところ 村民センター
  - ・対象者 妊娠後期の人
- \*三種混合予防接種**
  - ・とき 10月4日 1:30~2:00
  - ・ところ 東白川病院
  - ・対象者 S50.10.5~52.9.30 生まれの未接種者と追加

- \*献 血**
  - ・とき・ところ
  - 10月6日 { 11:00~12:30 五加公民館  
2:00~4:00 役場前
  - 10月29日 { 12:00~1:30 越原小上校舎  
2:30~3:30 役場前
- \*各小学校運動会**
  - ・とき 10月7日
  - ・ところ 各小学校
  - 一各小学校ごとに行われるのはことしが最後です。多数ご参加を。
- \*小児マヒ生ワク投与**
  - ・とき 10月12日 1:30~2:00
  - ・ところ 東白川病院
  - ・対象者 S50.10.13~54.6.30 生まれの者

- \*壮年ソフトボール大会**
  - ・とき 10月14日
  - ・ところ 総合運動場
  - 一村内の40歳以上の男子が、各地区ごとにチームを編成し、トーナメント方式で行われます。
- \*第3回婦人ソフトボール大会**
  - ・とき 10月21日
  - ・ところ 総合運動場
  - 一村内に在住する女性ならだれでも参加できます。
- \*小学校陸上記録会**
  - ・とき 10月23日
  - ・ところ 総合運動場
  - 一各小学校の3年生以上の児童が集まり、記録を競います。



ふるさとの自然を守ろう

### 西洞子供会がごみ拾い

西洞子供会では、夏休み中の1日を利用して西洞地内の道路のごみ拾いを行いました。

子供たちはそれぞれ持ち寄った肥料袋などを手に、道路添いのごみを集めた結果、燃えるごみ7袋、燃えないごみ(金物・ガラス)5袋、それにドラムカン1本が集まりました。

父兄の皆さんは、こうした行事を通じて“ふるさとの自然を守り育てよう”という気持ちをいつまでも持ち続けてくれたら…。と期待をかけているようです。

＝写真は、拾い集めたごみを手に記念写真におさまる子供たち＝

### 献血ありがとう

昭和54年度献血感謝の集いで、村内の献血者11人が日本赤十字社銀色特別社員章を受けられました。

表彰は、献血回数10回以上の人に贈られるもので、今回の受表彰者は次のとおりです。ありがとうございます。

- 沢木嘉康(平) 11回・安江正孝(陰地) 11回・村雲美代子(陰地) 11回・安江照夫(中谷) 10回・安江菊男(平) 10回・安江覚(大明神) 10回・安江進吾(陰地) 10回・安江月恵(大明神) 10回・安江ひで(大明神) 10回・安江博志(中谷) 10回・安江ミツエ(黒瀨) 10回

民俗風俗あれこれ

## 社会生活

一村誌編さん室だより



### 木家・分家(二)

例えば、明治四年の戸籍帳によると、本村の今井姓の草分けと伝えられる大沢村では三十軒のうち二十八軒までが今井の同姓で占められ、久須見村にいたっては近世を通じて“久須見六人衆”などの異称を持つ同族集団で構成されてきた。

そして、これらは木家・分家の関係は、本家のことをホンヤ(本家)・オイエ(大家)などと呼び、分家はアゼチ(畦地)・ガイト(垣内・垣外・背戸)・シンヤ・アラエ アタラシヤ(新家)などと呼んでおり、また、血族関係者の一団を示すことばとして“ブツトウ”がある。

ところで、江戸中期においては開墾すべき土地が次第に少なくなり、前項でも述べたように「分地制限令」によって農地の細分化を防ぐ措置がとられてからは分家することが難しくなった。

ちなみに、この分地制限令は分家の場合幾層は高二十石以下、一般百姓は十石以下では認められずこれを「田分け停止」ともいった。

愚か者を「タワケ」と言うが、この禁令を破って田畑を細分化し共倒れになった者のことを表わしたことはとも言われている。

もともと耕地も狭く十石以下が大半であったこの村の百姓にとって、分地など財産分けによる分家は不可能となり、分家するためには新規の土地を開墾するかあるいは

は相続人のない家や、一家を維持できなくなった家の株を買うなどして分家の許可を受けなければならなかった。

したがって、次・三男の立場にある者はその家の奉公人同様で一生を過ごすか、あるいは脇百姓・無高水呑百姓となつて本百姓である本家に隷属する者も多く、前項に述べた複合家族の出現もこれに所以するものと言えよう。

近年においてもこの村では農地や家屋を全面的に分与して、次・三男が独立分家できるのはごく一部の資産階層に限られ、大半は農業以外を職業として本人の稼ぎで独立する場合が多くなっている。したがって本家・分家の関係は昔ほどの緊密さは失われつつある。

### ▼今月の料理▲

ニラ玉エノキあんかけ

材料一四人分ーニラー百粍・卵一六個・塩一小さじ1/2・油一大さじ四・エノキダケ一箱・水一4杯・しょうゆ一大さじ四・砂糖・酢一各小さじ二・かたくり粉一小さじ二・生姜汁一小さじ二

作り方 ①卵は割りほぐしてニラと塩を混ぜる。②中華鍋に油を熱し、①を流して手早く混ぜ円形に焼いて返し、サツと焼いて器に盛る。

③同じ鍋に水を入れて火にかけて、エノキダケを加える。煮だしたらしょうゆ・砂糖・酢で味をととのえ、水ときかたくり粉を流し、再び煮だしたら生姜汁を加えて火を止めニラ玉にかける。

### 油揚げのかおり焼き

材料一四人分ー油揚げ一四枚しらす干し一五十粍・ねぎ一本・みょうがの子一二個・梅干し一二個・大根おろし一大さじ三

作り方 ①油揚げは熱湯をかけた二つに切って袋に開く。ねぎとみょうがは小口切り、梅干しは種を除いてちぎり、しらす干しも合わせて油揚げに詰め、軽くおさえて焼き網でこんがり焼き、斜め二つに切り、大根おろしをそえて盛りつける。

ふるさとへの便り



# 勉強と仕事の両立が

## 将来きつとプラスに……

ふるさとの皆様お元気ですか。わたしが多治見に来て半年になろうとしています。

わたしは昼間全日制の高校へ通い、夜は五時から九時までお世話になってる病院の手伝いをしています。最初は病院のことも学校のこともまったくわかりませんでした。

したが、今ではもう慣れました。学校でも、新しいいろいろな分野での友だちができ、たいへんうれしく思っています。

病院は、小児科と耳鼻科で、仕事といえば看護婦さんほとんど同じことをします。何も知らない素人のわたしにそんなことができ

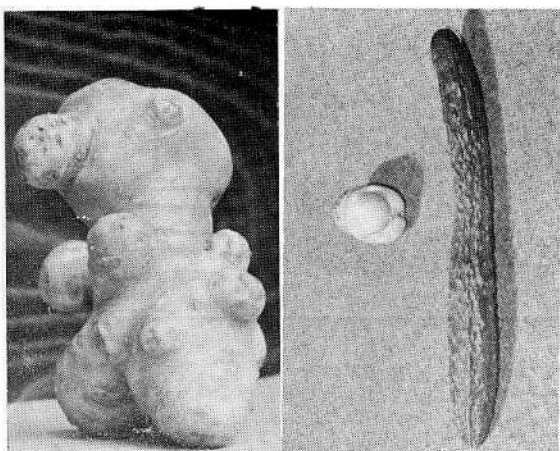
るかどうか不安でしたが、看護婦さんたちが親切に教えてくださったのでとてもよかったです。

勉強と仕事の両立はえらいと思います。でも、この経験が将来きつと自分のプラスになることを信じています。

家に帰るたび思うことは川がきれいなことです。病院の近くを土岐川が流れていますが、きたないです。白川の澄んだ水はたいへんきれいです。

それともう一つ思うことは家族や友だちのありがたさです。初めてこちらへ来たときは、ほんとうにさびしい思いをしました。

東白川の自然の良さをいつまでも大切にしたいと思っています。わたしが自分で決めた道、夢と



## これなあに 自然界のいたずら



写真はいずれも自然界のいたずら。左のジャガイモは、加舎尾の藤井理市さん宅でとれたもので、まるで「ボクシング」しているみたいですね。

右の、キュウリと並べてあるのも実はキュウリなのです。加舎尾の安江峰雄さん宅でとれたもの。

こうした奇形は自然界に多いと聞きますが、とにかく店頭では見られない農村ならではのめずらしいものです。

希望だけは忘れず  
これからもがんばりたいと思います。  
それでは皆様お元気で  
多治見市 柴町三丁目六十四番地渡辺医院方今井弘子  
井付今井直道さん長女



糸の編み

あなたの作品をお寄せください  
・初心者、特に若い人達の投稿を歓迎します。  
・毎月末までに神土田口良三宛に出してください

山へびの住み家となりし袖小屋の掛樋の水も夏草の中に  
大御神 安江 玉欣  
瘦せ腕に群がる蛇と蚊を追ひつ下菊山に残暑厳しき  
大明神 安江 香  
開拓の果ては戦死の弟の骨無き墓に夏の雨打つ  
新山 加藤 公一  
福島の義仲まつりに練り出でし巴御前は、ミス木曾頭  
新山 安江 幸  
養蚕の仕事に追はれ幾日も見ざりし山田の出穂は揃へり  
神村 早瀬 勇造  
義経のあつき情の鎧櫃よろこび背負ふ弥兵衛宗清(昨年年の郷土歌舞伎)  
神村 早瀬 勇造  
塩の香の夜風身に沁む函館山百万ドルとふ夜景を眺む  
西園 安江 澄  
原爆のたとへやうなき傷痕は消ゆ日あらじ後の世までも  
西園 小池 弘子  
終戦に一年生の長の子は二人の母となりて四十路か  
平 伊藤 重雄  
目醒めたる床に秋虫ききながら歳も半ばと吾が身に問ひぬ  
平 安江 守平  
夏まつり輪投げの孫が一位とり賞品両手にささげほほ笑む  
中谷 小池いちの  
軒先きに網幾張りも乾してあり魚のほひのあたりに漂ふ  
下野 安江と志江  
むせる如き消毒のほひ漂ひて夕風の田の面しはし煙らふ  
下野 同 人  
蒼き灯に虫の群がる誘蛾灯夏も終りの家路を急ぐ  
宮代 古田 光男  
虎騒動パンダ昇天その次は鹿を遂ふなり眼の色変へて  
神土 山川 河  
ふたたびを蚕荒せば火焙りと狸論して野に放ちけり  
田口 良三